



「第7次焼津市総合計画」がスタート ～分野の枠を超えた総合的かつ着実な施策を展開～

焼津市では、まちづくりの指針となる「第7次焼津市総合計画 基本計画(令和8年度～15年度)」が、新たにスタートします。

本計画では、将来都市像である「やさしさ・愛しさ・いいものいっぱい世界へ拡げる水産文化都市 YAIZU」の実現に向け、4つの横断的視点と7つの政策を掲げ、分野の枠を超えた総合的かつ着実な施策を展開していきます。



市ホームページ

基本構想

将来都市像

やさしさ、愛しさ、いいもの、

いっぱい世界へ拡げる

水産文化都市 焼津

将来都市像は、まちづくりの基本理念をもとに、平成30年に多くの市民のまちづくりへの思いや希望をのせた意見を集約して誕生しました。

第7次総合計画においても、将来都市像を継承し、実現を目指します。

4つの横断的視点

1 DX・GXの推進



AI等のデジタル技術を活用して利便性等を高めるDXと環境・経済が調和したGXを推進します。

2 地域経済循環の促進



地域資源や人材を活かし、市民と行政が連携して、価値を創出する好循環をつくります。

3 地域共生の創出



多様な主体が支え合い、互いに理解・協力する共生のしくみを構築します。

4 人口減少対策の推進



関係人口の創出・拡大、移住・定住を促進し、地域に根差した暮らしとつながりを生み出します。

問合先

焼津市企画部 政策企画課 総合計画推進担当 飯塚
TEL054-626-2141 FAX054-627-9334